



ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH

# 金澤北ロータリークラブ

## No.871

発行 **2011.10.27thu**

事務局/金沢市尾山町9-13金沢商会議所内  
TEL:076-222-2525 FAX:076-224-2882  
E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp

題字/大場松魚

### 6. ご結婚記念日祝い(敬称略)

- 13日 魚住安彦
- 16日 山上公介 油井敏男
- 19日 中村實博
- 25日 高岡昇
- 26日 本岡三千郎
- 27日 安宅雅夫

### 7. 幹事報告

・11月下旬に、事務局が上堤町ビルに移転の予定。

### 8. ニコニコボックス

木下君、中村(芳)君

今日は創立38周年例会です。また、寺岡君のお話を楽しみにしています。

濱井君 15ヵ年皆出席顕彰を受けて。

佃君 先週の土曜日、息子が結婚しましたので。

魚住君 石川県102キロチャリティウオーキングで、娘が完走しました。

安宅君 先日(5日)ご縁があって、石川県観光大使に就任された、大橋巨泉さんとゴルフを楽しみました。

合計20,000円(累計170,500円)

## 第114回ゴルフコンペ成績

平成23年9月17日(土)

GCリンクス

	O	I	G	H	N	
優勝	川面 正雄	39	41	80	15	65
準優勝	今井 暁	43	42	85	14	71
第3位	安宅 雅夫	40	38	78	3	75
第4位	中村 實博	43	47	90	15	75
第5位	大場 修	59	52	111	36	75
第10位	上田 宏暢	51	50	101	22	79
B B	芳網 大介					
ニアピン	小泉(2)、横井、大場					

## 第1814回例会

10月13日(木) 晴れ 12:30~13:30

松魚亭

### 1. 講話

卯辰山工芸工房ガラス工房研修生 齊藤晃子氏  
「金沢の恵まれた環境で制作出来ることについて」

### 2. 出欠

出席 37名 欠席 15名 出席率 74.0%

ビジター 4名

### 3. 来訪者(敬称略)

- 金沢RC 河野良三
- 金沢西RC 三浦勝義
- みなとRC 鳥毛ミチ
- 百万石RC 川きみよ



### 4. 幹事報告

・例会終了後、理事会開催

### 5. ニコニコボックス

木下君、中村(芳)君

齊藤晃子氏のお話を楽しみにしています。

中村(實)君

父の葬儀の節は、ご多忙中にも関わらず、ご会葬くださいまして誠にありがたく、厚くお礼申しあげます。会員の皆様方の温かいご厚情を賜り本当に感謝致しております。お陰様をもちまして、葬儀も滞りなく相済ませることができました。有難うございました。合掌。  
合計12,000円(累計182,500円)

### ②お月見夜間例会の件

10月20日(木) 18:30~ 松魚亭にて

### ③事務局移転の件

金沢市上堤町1-15 上堤町ビルに11月下旬に移転

### ④年忘れ会・会員作品展の件

⑤節約例会の件 保留

⑥日本伝統工芸展鑑賞の件 開催日が例会休会(祝日)のため本年度は執り行わない

### ◆その他

①CLP委員会報告 委員長に安宅会員を任命

## 第1815回例会

10月20日(木) 晴れ 18:30~20:30

松魚亭

### 1. 点鐘

①ロータリーソング「それでこそロータリー」

②会長挨拶

③地区大会のお願い

④金沢北RCと卯辰山工芸工房

⑤乾杯

⑥ニコニコボックス披露(例会担当)

⑦歓談

⑧閉会の挨拶

⑨ロータリーソング「手に手つないで」

⑩点鐘

### 2. 出欠

出席 24名 欠席 28名 出席率 48.0%

ご夫人 6名

### 3. ニコニコボックス

金沢百万石RC

10月30日(日)地区大会のお手伝い、宜しく願い致します。

木下君、中村(芳)君

お月見例会、たくさんのご出席有難うございます。美味しいお料理を楽しんで下さい。

横井君

10月16日(日)柔道大会には、皆様のご参加、ご協力により、成功裡にて無事終了することができました。有難うございます。

芳網君

本日35歳の誕生日を迎えました。前回の例会において、素敵なプレゼントありがとうございました。家族で美味しく頂きました。

合計11,000円(累計193,500円)



## 講話予定

11月10日(木)

会員 中川茂樹君

11月17日(木)

職場訪問例会 くらしの博物館見学

11月24日(木)

金沢星稜大学人間科学部スポーツ学科 準教授

杉林孝法氏

## 理事会報告

平成23年10月13日(木)出席者 14名

### ◆審議事項

①金沢市柔道大会の件

10月16日(日)9時~16時 石川県立武道館にて  
賞展費として25万円贈呈する

会長/木下和吉 会長エレクト/玉田善明 副会長/奥田久雄 幹事/中村芳明 副幹事/小泉幸雄 会場監督/芳網大介

会計/辻利陽 クラブ広報委員長/越田和好 会員数/52名 クラブ設立/昭和48年10月3日

●例会日/木曜日12:30~13:30 ●例会場/松魚亭 金沢市東山1-38-30 TEL:076-252-2271 FAX:076-252-2273



画/小松砂丘

### 「春日山窯図」

春日山窯は、加賀藩が文化年間京都より青木木米を招聘し、その指導のもと、卯辰山に九谷焼を再興するために築窯されました。

当クラブの例会場も同じ卯辰山の地にあるという繋がりでも、今年度は「春日山窯図」を年間通しの表紙とします。さらに別ページで、春日山窯を含む金沢の工芸の流れを受け継ぐため創られた卯辰山工芸工房の取藏品を始めとして順次この地区にゆかりのものを紹介して行きます。



## 茶事の銅鑼

魚住為楽

茶事とは 正式に客を招待してもてなす、ひとつの形をもった茶会の事で、暁の茶事(早朝) 正午の茶事(昼) 夜晰しの茶事(夜) などあり、普通は四時間ほどが原則で、茶事を主催する亭主は茶事の趣旨を練り、一ヶ月位前に案内状を出す。招待される側は、用事の無い時は断らないのが原則である。参席する時には前礼といって、前もって挨拶に行く時と、茶事の後に礼を述べる後礼がある。これは忘れてはならない。

当日、亭主は家の周囲、路地、家の中を清掃し、家の前に水を打って客を待つ。客は案内の時刻の十五分程早く亭主方へ行き、門前に水が打ってあり、且つ戸口が三センチ程の隙間のある事を確認の上で案内を請わずに戸掛りの方へ入り身支度を整える。

こうせん(香りのある湯)を戴いてから露地の待合に行き、亭主が茶室より庭伝いに案内に来るのを待合席にて待つ。亭主は茶室の前のつんばい(水鏡)の水を新しく入れ替えてから待合の方へ進み、客に黙礼で案内をし茶室に戻る。客も亭主の挨拶を黙礼して受け、正客から順に露地を飛石伝いに進み、つんばいで手と口を清め、にじり口から茶室に入る。茶室では正客から順に床、釜、道具の飾付を拝見する。これは亭主のもてなしの気持ちを見るためでもある。

拝見し終わって客が着席すると亭主はその前へ出て正客と挨拶を交わす。挨拶の後、亭主は炭舟を出して炭点前をし、湯がよく煮えるように炭をあたためる。炭点後の後、炭道具を拝見。

そこで亭主は粗飯もてなしの挨拶をし、懐石(一汁三菜)が出る。その後、菓子を頂き、それから待合へ出るように促され再び、床、炬など拝見して露地へ降り待合

で待つ これを中立という。

亭主は濃茶の為に席を改め、ドラを鳴らして入席の合図をする(大小、大小、中中、大)と打つ。前と同じく水鉢の水で手と口を清め席入をして濃茶の席となる。濃茶、薄茶のもてなしが終わると、にじり口で一礼をして、退席する。

亭主は帰る客をお見送りする。お見送りの鳴り物としてドラを打って送る事もある。

この場合は連打する。正客とのやりとり、又は道具の備えなど、回想しながら客の足音が遠のくまで・・・



金沢北ロータリークラブ  
点鐘銅鑼の紹

監修(題字)人間国宝(藤絵) 保持者 大場松魚 名誉会員  
砂張銅鑼 人間国宝(銅鑼) 保持者 魚住為楽 会員  
陶板 陶芸家 長谷川望人 元会員  
銅鑼架 漆芸家 坂下 大 元会員

この点鐘銅鑼は北ロータリークラブ会員工芸作家の情熱と奉仕の精神によるものである。

このほかに、金沢百万石ロータリークラブ、小松シティロータリークラブの点鐘も人間国宝 魚住為楽 奉仕の鐘であります。

## 金沢の工芸②

### 春日山窯と民山

今回は2回目として最初に取り上げた木米が去ったあとの再興九谷の流れについて紹介します。

卯辰山には、文化年間、京都の青木木米が招かれて藩営の春日山窯(文化4年~文政初年頃 1807-1820?)が築かれ、古九谷廃絶後の加賀の地での、製陶再興のさきがけとなりました。その春日山窯が廃窯されたのを惜しみ、加賀藩士武田秀平が、『民山』の陶号で築いた窯が、

民山窯(文政5年~弘化元年 1822-1844)です。

武田秀平は、姫路藩土花井四郎兵衛の11男で、多芸多才で京都で活躍していたところ、文化11年(1814)に加賀へ招かれました。12代藩主前田



赤絵獅子文瓢形大徳利  
江戸後期 民山窯  
(卯辰山工芸工房 蔵品)

斉広(なりなが)のもとで、加賀藩御細工所の御細工者小頭並に召し抱えられ、また、斉広の隠居所となる竹沢御殿造方や、金山方主付などを勤めました。書画・木彫および埋物細工・蒔絵・陶芸などに長じ、里見町の自邸に工房を持ち、多数の職工の養成もしました。『友月』『岷山』『景雲堂』などの号を用い、特に木彫に独自の優れた技を持ち、その技量は現在では、成巽閣謁見の間の彩色豪華な欄間や、硯箱などの調度品に見ることができます。

民山窯では、当時精鋭の工人、下地師の山上屋松次郎、

絵付師の任田屋徳右衛門とその子徳次や、鍋屋吉兵衛らと共に仕事をし、絵付は自邸に錦窯を設けて、磁器による色絵の優美精良な鉢、皿、徳利などを製作、加賀以外の地域にも流布していたようです。中国風文様や写生風草花などが独特のデザインで表現され、作品には『民山』の銘が記されています。弘化元年(1844)、秀平は没し、民山窯はその業を閉じます。色絵作品の中でも、金彩を加えた赤絵細描の技法は、赤絵九谷の先駆となり、山代の宮本屋窯(1832-59)の八郎手にも受け継がれています。

越田 和好

## 第1811回例会

9月15日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

### 1. 講話

いしかわ総合スポーツセンター  
スポーツ科学課 主任研究員 花岡美智子 氏  
「使えば使えば味が出る“からだ”の不思議」



### 2. 出欠

出席 36名 欠席 16名  
出席率 72.0%  
ビジター 1名

### 3. 来訪者(敬称略)

百万石RC 川きみよ

### 4. ニコニコボックス

玉田君、中村(芳)君  
先週に引き続き、花岡さんのお話(体操)を楽しみにしています。  
大村君 本日ももちまして、満80歳になりました。健康に感謝し、すべてに感謝します。  
松本君 鈴木線(元会員)が、9月7日亡くされました。通夜の時に先生のロータリー時代のことを思い出していました。鈴木会長の時、いまの「点鐘」が出来上がり男泣きしていたこと、それまで割り箸だったのを、今の塗箸に替えたこと。享年89歳。ご冥福を祈ります。  
合計6,000円(累計144,500円)



理事役員懇親会 旬花にて  
出席者 11名



クラブ管理運営委員会・クラブ広報委員会合同炉辺会合  
9月16日(金) 松魚亭にて  
出席者 16名

## 第1812回例会

9月29日(木) 曇り 12:30~13:30 松魚亭

### 1. 講話

(財)石川県体育協会 専務理事 柱山嗣廣 氏  
「スポーツはフェアプレイ」

### 2. 出欠

出席 35名 欠席 17名  
出席率 70.0%  
ビジター 2名

### 3. 来訪者(敬称略)

金沢東RC 井上英一郎  
金沢西RC 澤田幸壮

### 4. ニコニコボックス

木下君 例会二回、公務のため欠席いたしました。玉田会長エレクト、有難うございました。  
木下君、中村(芳)君  
柱山氏のおはなし、たのしみにしています。  
合計6,000円(累計150,500円)



## 9月クラブ日誌

8日(木) 9月定例理事会 松魚亭にて  
8日(木) 奉仕プロジェクト・会員開発委員会合同炉辺会合 松魚亭にて  
15日(木) 理事・役員懇親会 旬花にて  
16日(木) クラブ管理運営・クラブ広報委員会合同炉辺会合 松魚亭にて

## 第1813回例会 創立38周年記念例会

10月6日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

### 1. 講話

会員 寺岡健一君  
「金沢学 数字で覚える金沢の色々」

### 2. 出欠

出席 33名 欠席 19名 出席率 66.0%  
ビジター 4名

### 3. 来訪者(敬称略)

金沢RC 河野良三  
金沢東RC 山岸敬秀 田中照人  
金沢西RC 藤林 敬

### 4. 皆出席顕彰(敬称略)

15ヵ年 濱井弘利

### 5. お誕生日祝い(敬称略)

3日 玉田善明  
8日 合田昌英  
9日 米澤修一  
20日 岩網大介 野村千秋  
31日 高岡 昇